

活動レポート

日本技術士会北海道本部

青年技術士交流委員会

文責：青年技術士交流委員会 幹事 太田 真吾

総合的な学習の時間 「働くってどういうこと？」 「西野中学校 講話」

1. はじめに

今回、キャリア教育誌「さくらノート北海道」の発行元である株式会社エムジー・コーポレーション様より、中の島中学校技術士職業体験を引き受けた縁もあり、西野中学校で技術士の仕事に関する講話を実施してほしいという依頼があり、実施しました。

2. 実施概要

総合的な学習の時間の一貫として、1時間分の授業時間をいただき、講話を行いました。

●日時：2024年11月8日(金)

●対象：西野中学校2年生(173名)

●講演者：

- (1) 藤井技術士：楽しく働くコツ、技術士資格の紹介
- (2) 太田技術士：技術士の仕事とやりがいの紹介
- (3) 質疑応答：藤井技術士、高橋技術士、太田技術士

3. 講話内容

(1) 藤井技術士

藤井技術士からは、自身の職歴と技術士資格の紹介及び資格取得前後の体験談を交えて、「楽しくキラキラ☆働くコツ」を紹介しました。キャリアアップとやりがい、高度専門職である技術士資格の紹介、資格を早く取得することのメリット、リアルな給料の話など、藤井技術士のキラキラした働き方に生徒たちも興味津々に聞き入っていました。



写真-1 キラキラ働くコツを紹介する藤井技術士

(2) 太田技術士

筆者からは、建設コンサルタントの役割について、地域住民の安心・安全で便利な暮らしを守るための対策を行い、行政をサポートする仕事であることを解説しました。また、仕事をより身近に感じてほしかったので、西野中学校周辺の流域地形の特徴や河川氾濫と地域防災の歴史、整備後に氾濫被害がなくなったこと等を、事例を用いて紹介しました。真剣な眼差しで聞いてもらい、楽しく話ことができました。



写真-2 たくさんの生徒の前で発表する太田技術士

(3) 質疑応答

高橋技術士が加わった質疑応答では、「仕事で一番楽しかったことを別な感情に例えてください」等の予想外な発想の質問も飛び出し、回答者も思わずたじろいでしまう楽しい時間でした。

4. おわりに

生徒の皆さんは、会場に入って来た時から目をキラキラさせていて、最後まで真剣に聞いてくれました。後日いただいたお礼状からも、しっかり心に響いたことが感じられ、とてもうれしかったです。この経験を通じて、次世代の子どもたちに向けて情報発信することも、やりがいの一つに加わりました。

このような貴重な機会をいただいた西野中学校様、エムジー・コーポレーション様にこの場を借りて感謝申し上げます。